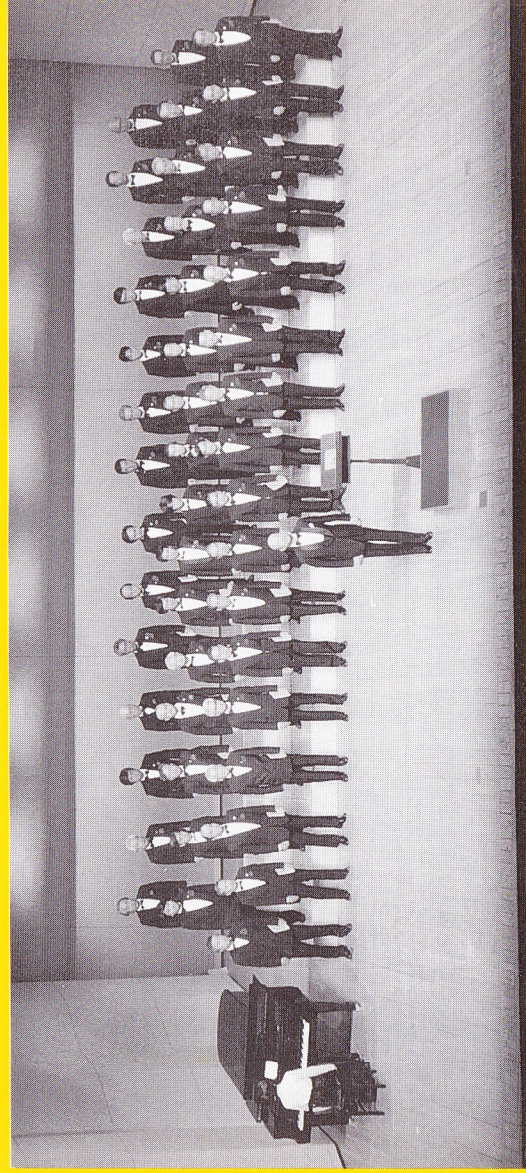




小田原男声合唱团

第28回定期演奏会



1999.11.6(土)

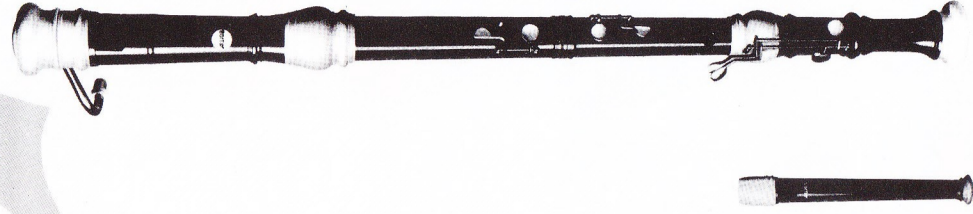
16:30開演

小田原市民会館大ホール

主催 小田原男声合唱团
後援 小田原市教育委員会

ALLIES®

fromクライネ
toバス.アウロス.



シンフォニー No.501S シンフォニー No.533

格調高いバロック調の新品。

奏者に伝える絶妙のグロイシング。

世界一流プレーヤー絶賛の名器。

ソプラノ・アルトリコーダー専用。

新考案・指かけ付!

別売品価格 ソプラノ100円・アルト200円

トヤ楽器製造株式会社

東京本社 〒174-0061 東京都板橋区大原町 4-1
TEL 03-3960-8301(代)
大阪営業所 〒541-0067 大阪市中央区北久保町2-1-7
本町和光ビル602号 TEL 06-264-7191(代)

ごあいさつ

小田原男声合唱団 団長 松本和夫

本日はお忙しい中、ご来場いただきありがとうございます。皆様方のご支援によりまして第28回の定期演奏会を開催できますことを、団員一同心より感謝申し上げます。

日本の男声合唱の歴史は、ちょうど百年前にあたる1999年夏、ミッシヨンスクールの男子学生が歌う四部合唱の賛美歌のハーモニーが響いた。それが日本で最初の男声合唱であったようです。

現在男声合唱は復活の兆しがあり、日本男声合唱協会（JAMCA - ジャムカ）に登録されている全国の男声合唱団は92団体にもなりました。

今年の神奈川県男声合唱協会（KAMCA - カムカ）ではハーモニーホール座間にて11団体（300余人）が集い盛大な演奏会を開催することができました。2001年4月には、横浜港未来（MM）ホールで開催します。また、JAMCAでは10/10香川県民ホールにてグリーククラブ香川のお世話で、NHK、香川県教育委員会、地元朝日新聞、他の後援により、全国から300余人が集い競演!!。日本の男声合唱がますます盛んになり、一人でも多くの男声合唱ファンが増えることを心から希んでおります。

今回のプログラム「ジブシーの歌」はオダダンの育ての親でもあり常任指揮者で合った故福永陽一郎先生が編曲されたものです。「今でも...ローセキは魔法の杖」は、「光の海」「JAZZ」のピアノ伴奏など、オダダンと関係の深い遠藤雅夫先生の作品（1978年度明大グリー委嘱作品、初演指揮者外山浩爾）を外山浩爾先生の指揮で歌います。こまやかな動き、メルヘンチックな感性、まばゆいばかりのハーモニーをどう表現できるかが課題です。

オダダンも創立三十年が間近になってきております。平均年齢はかなり高いと言えますが、人生を重ねた男の重厚で豊かな響き?を会場いっぱい表現したいと思っております。

どうぞ今後とも皆様方の温かいご支援よろしくお願いいたします。
ありがとうございます。

居酒屋

金時

元志澤子パート横

TEL 23-5471
0721

<http://www.remix.ne.jp/~kintoki/>



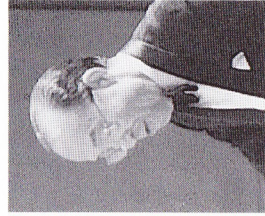
居酒屋

すなっく

んしと

レンガ通りホテルトザン前

☎23-4234



外山 浩爾

日本楽壇の功労者外山国彦氏を父に、指揮者外山雄三氏を兄に持つ音楽一門の出身。幼年の頃から父国彦氏や有馬大五郎、岡田九郎両氏により本格的な音楽教育を受けた。東京芸術大学声楽科に入学、柴田睦陸、ウーファー・ペニヒ、リア・フォン・ハッサート諸氏に師事し、卒業後直ちに同大学及び同付属高校で教鞭をとる。その傍ら藤原歌劇団の活動に参画し、「カルメン」をはじめ多くのオペラに出演した。東京芸術大学、鳴門教育大学において後進の指導に当たると共に、全日本合唱連盟の活動推進に力を注ぎ、92年には文部大臣より教育功労表彰を受けた。1996年より、小田原男声合唱団の音楽監督、常任指揮者に就任、同団の音楽性向上に情熱を傾けている。



栗原 正人

1969年千葉に生まれる。東京芸術大学音楽部指揮科において、指揮を遠藤雅古、フランシス・トラヴィスの両氏に、ピアノを小林睦子氏に師事。現在、NYK交響楽団、茅ヶ崎交響楽団、東京経済大学管弦楽団などアマチュアオーケストラを中心に活動中。1996年からは小田原男声合唱団指揮者として、その若々しい指導で団員をおおいに刺激するばかりでなく、絶大な信頼を得ている。



宇野 伸子

桐朋学園大学卒業。ピアノを関 晴子、ダニエル・シエルマン 室内楽を岩崎 淑、峰岸 壮一、北村 薫の諸氏に師事。在学中より器楽とのアンサンブルの機会に恵まれ横浜市大倉山水曜コンサート、東京文化会館新人演奏会等に出演。関 晴子門下による“セイ・クリア会”において各勉強会、コンサートに参加。昨年、器楽と声楽によるグループ「リベルタス」を結成し、第一回公演として20世紀の作品によるコンサートを開催。現在、ソロ、アンサンブル、声楽や器楽の伴奏の他、いくつかの合唱団のピアニストをつとめている。

晴れの舞台を華やかに盛り上げるステージドレス

Symphonic
シンフォニック

ユニチカ 通商株式会社

東京都中央区日本橋室町4-1-5 共同ビル2F
〒103-0022 FAX. 03-3246-7789

☎0120-13-7783

★カタログのご請求は上記まで
お気軽にお申し出下さい。

プログラム

1 「ジプシーの歌」 Zigeunermelodien

Adolf Heyduck 作詞、A. Dvořák 作曲、福永陽一郎 編曲

指揮 栗原正人、ピアノ 宇野伸子

- I Mein Leid ertönt
- II Ei, wie mein Triangel
- III Rings ist der Wald
- IV Als die alte Mutter
- V Reingestimmt die Saiten
- VI In dem weiten, breiten, Luft'gen Leinenkleide
- VII Darf des Falken Schwinge

わが歌ひびけ
きけよトライアングル
森はしずかに
わは母の教えたたないし歌
弦を整えて
軽に着物
鷹は自由に

2 「北陸にて」

指揮 外山浩爾

田中 冬二 作詞、多田 武彦 作曲

- I きつねにつつまれた町
- II 梨の花とお寺の奥さん
- III みぞれのする小さな町
- IV くずの花
- V ふるさとにて
- VI 北陸にて

—— 休憩 ——

3 「今でも…ローセキは魔法の杖」

指揮 外山浩爾

紫野 利彦 作詞、遠藤 雅夫 作曲

- I 溢れる泉
- II 道路は巨大なキャンパス
- III 炎のように……
- IV 爽やかなレモンの風は
- V 深い眠りに包まれて
- VI 明るい光に満ちた季節は惑を止め

4 「Disney Standard Numbers」 - ディズニーの歌より

源田俊一郎 編曲

指揮 栗原正人、ピアノ 宇野伸子

- Alice In Wonderland
— 「不思議の国のアリス」より
- When You Wish Upon a Star
— 「ピノキオ」より
- Heigh-Ho
— 「白雪姫」より
- Love Is a Song
— 「バンビ」より
- Let's Go Fly a Kite
— 「メアリー・ポピンズ」より
- Bob Hiliard 作詞、
Sammy Fain 作曲
- Ned Washington 作詞、
Leigh Harline 作曲
- Larry Morey 作詞、
Frank Churchill 作曲
- Larry Morey 作詞、
Frank Churchill 作曲
- Richard M. Sherman、
Robert B. Sherman 作詞作曲

曲目解説

「ジブシーの歌」

ドヴォルジャークというと、私たちは「交響曲第9番<新世界より>」や、「弦楽四重奏曲<アメリカ>」をすぐ思い浮かべる。夕方の、いわゆる「お帰り音楽」として「家路」は「別れのワルツ」と並んで両横綱の地位を占めているし、「ユモレスク」の旋律にはふと口ずさみたくなる温かさがある。

しかし、音楽家ドヴォルジャークの力量は決してそのような通俗的メロディメーカーで終わるものではない。9曲の交響曲、チェロやヴァイオリンのための協奏曲、数多くの室内楽、可憐な歌曲から、「レクイエム」や「スターバト・マリエル」などの宗教的大曲に至るまで、幅広い分野におびただしい数の作品がある。

「ジブシーの歌」は本来、チェコの名詩人アドルフ・ハイドゥックの詩のドイツ語訳に作曲された歌曲集である。ことに独立して歌われることの多い第4曲「年老いた母が……（わが母の教え給いし歌）」からもわかる通り、女声独唱曲の主要なレパートリーでもある。その題名や、緩急のリズムの激しい変化、情熱的で奔放なメロディ、民俗楽器ツィムパロンの模した伴奏の動きなど、ジブシーの伝承音楽を編曲したもののように考えられがちだが、純粋なドヴォルジャークの創作である。同じ題名で呼ばれ、似たような成立過程を持つものに、四重唱曲、独唱曲としていっそうポピュラーなブラームスの「ジブシーの歌」がある。（小田原男声合唱団は、その男声合唱編曲版を1978年第7回定演、1995年第24回定演で演奏している。）こちらが有名になってしまったので、ドヴォルジャークが二番煎じのように思われるけれど、曲の完成はブラームスのそれより8年早い1880年1月であった。

7曲から成る「ジブシーの歌」は、前述したようにへいどゥックのチェコ語の詩のドイツ語訳をテキストとしている。（李白や王維、孟浩然など唐代の詩のドイツ語訳に作曲したマラーの「大地の歌」と同じ手法だろうか。）詩人自らの手になるこのドイツ語訳があまりよい出来ではないとして、新しい訳で歌われることも多いが、「新訳が必ずしも美しく詩的な言葉になっていないわけでは無い」と思われ、また音楽的にも前訳の方が音と言葉の表現がマッチしていること、チェコ語の原詩を作った詩人自身の手によってなされたものであること等々の理由から、敢えてオリジナルの原詩を選んだ」という考え（鮫島有美子一敬称略）もある。今回演奏する私たちのテキストもオリジナルのドイツ語訳である。

I わが歌びびけ

一日が暮れ初める頃わたしの歌が響く。歌う喜びはさすらしいの楽しさ、心に秘めた愛の情熱にも通う。愛の喜

びと悲しみが目まぐるしく替わる長短調のメロディによって草原に広がって行く。原曲の冒頭でピアノが奏するツィムパロンの模した音型が巧みに男声合唱に置き換えられ、絶妙な効果を上げている。

II きよけよトライアイングル

ピアノに現れるトライアイングルの響き、それはかすかな死の予感でもある。こんなならばらしい響きがあれば、歌にも、輪舞にも、愛にも別れを告げて歩き出して行ける。

III 森はしすかに

森の周りの静けさが心の不安をいっそう募せる。乾くことの無いわたしの涙、死を呪うことをしないのは心の痛みを歌い上げることでできるものだけ。

IV わが母の教えたましい歌

年老いた母がしみじみと語ってくれた過ぎし日の思い。今またわたしが子どもたちに語りかけるとき、瞳に宿るのは同じ涙。この曲はしばしば単独で演奏会の曲目をかざることがあるのはご承知のとおり。

V 弦を整えて

弦の調子を整えて、さあ若者よともに踊らう。躍動的なリズムに乗って踊る喜び、それは明日をも知れぬ人間の運命を、束の間でも忘れたいと願う心の表れかもしれない。

VI 軽い着物

ゆったりとした軽い麻の着物は、ジブシーたちにとっても何よりも素敵なもの。何者にもとらわれないジブシーの自由な生き方への讃歌。

VII 鷹は自由に

山のいただきに羽ばたく鷹や、荒野を駆け巡る若駒の嫌うものは束縛、ジブシーの生活もまた同じだ。我らの生涯は自由のためにある。激しく、力強く、情熱をこめて高らかに歌う終曲。

「北陸にて」

小田原声か最も多く演奏した邦人作曲家はいうまでもなく多田武彦である。（敬称略一以下同じ）

第1回定演のステージの一つは、伊藤整、大木淳夫、堀口大智、八木重吉の珠玉のアンソロジー「雨」であり、それが縁で東芝レコード“現代合唱曲シリーズ”の一巻としてLPが制作されたのは1975年のことであった。このレコードは残念なことに、堀口大智の語彙の問題で現在廃盤となってしまっているが、その後も多田武彦の作品はしばしば取り上げられ、「柳河風俗詩」、「雪明りの路」のように再演、再々演された曲も多い。

多田武彦の特色は、男声合唱の身上ともいべき圧倒

はじめて出逢う・音楽のよろこび

おんぼの

ススキメロディオン

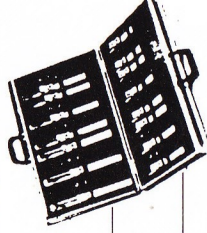
ソプラノからバスまで13機種。
演奏性・用途に合わせた
メロディオン。

トーンが主役

トーン・チャイム

創造するよろこびが、音楽のよろこび。

トーン・チャイム。



株式会社 鈴木楽器製作所

〒430-0852 浜松市領家2-25-11 TEL.<053>463-6601

鈴木楽器販売株式会社

東京支店:東京品川区西五反田7-22-17 TEL.<03>3494-3937

的なヴォリューム、豪快なエネルギーにあふれた「剛」の魅力ではない。いわゆる“多節笛”と呼ばれる個性豊かな旋律の流れであり、日本語の響きや抑揚の美しさを、最大限音楽に生かした細やかな心遣いといった「柔」の魅力である。素材は文語定型詩にとどまらず、口語自由詩、散文詩に至るまで広範囲に亘っている。今回の「北陸にて」も、詩人、随筆家として独自の境地を開いた田中冬二（1894-1980）の口語自由詩が用いられている。

男声合唱組曲「北陸にて」は、作曲者の言葉によれば、昭和33年から36年に至る第1期のしめくくりの作品の一つで、「柳河風俗詩」と同様、抒情合唱曲の傾向を持つ。きびしい北陸の風土と、そこに生きる人々のつましやかな生活を、暖かく描いた詩のニュアンスを、曲もまた過不足なく表現している。

I きつねねにつままれた町

琵琶湖畔の町、長浜は古くから交通の要衝であった。北陸道を目指す旅人は湖を舟で渡り、ここから長旅の第一歩を踏み出したという。JR北陸本線も明治15年（1882）、まず長浜-金ヶ崎（現敦賀港）間が開通し、明治22年（1889）、米原-長浜間の開通によって東海道本線と接続した。京大阪の人々にとつて長浜の町はすでに北国の町であった。かたせせ梨乃、牧瀬理穂の出演した映画“男はつらいよ”シリーズ第47作「男はつらいよ・拝啓車寅次郎様」（1994）の中の、長浜八幡宮、春の曳山祭のにぎわいとは対照的に、ひとしお旅情をかき立ててはくれない、時雨のころの、夕暮れの町の静けさ。

II 梨の花とお寺の奥さん

おのれの存在を誇示することもなく、ひっそりと咲く梨の花。その控えめな美しさを愛でて「我がおおくきに植えたまえ」と願ったのは三好達治だが、田中冬二もまた、さびしい憂いを含んだお寺の奥さんのイメージを梨の花に重ねる。寺の庫裏にきちんと座って、村の娘たちに針仕事を教える奥さんの横顔も、過ぎ行く北陸の春の情景。

III みぞれのすすの小さな町

冬二の言葉によれば、「ぬのしし」が軒先にぶら下がっているのを実際に見たのは、奥多摩氷川町の町なのだが、北陸の山かげの小さな町の情景としてもびつたりとはまっている。みぞれが降り、長い冬のなりわいに雪の下に麻を煮る人たちの暮らしに向けられた冬二の温かいまなざし。

IV くずの花

秋の仕事の疲れをしぼし谷沿いの湯に癒している朴訥な老いた夫婦。これも冬二の言葉だが、仏教の盛んな越

中ではなににごとも「南無阿弥陀仏」を唱えるという。念仏を唱え終わった後には何の言葉もいらない、ただ湯の暖かさを感じているばかり。見ているものは辺りに伸びたくずの花、まさしく「極楽、極楽……」の心境である。この静寂を表すために冬二は、数年間推敲を重ねたというが、曲もまた、琴うたの調べを思わせる俳諧の色調。

V ふるさとにて

一少年の日郷土越中にて一と副題がある。冬二は父の勤務地福島で生まれたから、越中は誕生の地ではないが、父の郷里富山県生地には冬二も数々の思い出を持ってあるのだから。ひっそりとした真昼の白い街道、ひとり歩いている山の雪売り、昼めしの干しがれいを焼くにおい。北陸のさびしさと静かさを凝縮した水彩画の世界。

VI 北陸にて

日本海沿いに走る北陸本線の駅名が蒸気機関車の汽笛を模した音型の上に次々と現れては消える。中野重治の詩、深田久弥の随筆また芭蕉の句を思い起こさせる北陸の情景がここにも展開する。「きつねねにつままれた町」と同じ詩集「晩春の日に」（昭和36年）に収められているこの詩には、その後開業した浦本、越中宮崎、西入善などの駅名はまだまだ出て来ないが、「ふるさとにて」同様、北陸路の描写の巧みさは冬二ならではのものの。

「今でも……ローセキは魔法の杖」

誰もが持っていない過ぎた日への郷愁、年齢や生活環境にかかわらず、人は「やさしい思い出に包まれた遠い日」を懐かしむ。時間・空間を超越したその想いは過去の悲哀や苦悩を和らげ、未来への跳躍を容易にしてくる。

作曲者は、曲の成り立ちについて自らこう言う。

この作品は1978年初頭に、明治大学グリークラブのために極めて短期間に作曲された。

当時30歳を越えたばかりの私は迷い続けていた作曲家としての生き方に、ようやく方向性が見えてきた頃であったと思う。自分の活動の多様性と統一性について一貫性を欠いているという想いから、多様な活動をネットワークとしてとらえる考え方にシフトを代えてきた頃であった。そうした中でこの夢のある合唱作品が生まれた。

この男声合唱曲を書くに当たって念頭に置いていたのは「精細な感性を取り込む」ことにあつた。一般に男声合唱曲には応援歌的な色彩が強かったり、「男の悲哀」を背負っているかのような作品が多い。そのどちらからとも抜け出して新しいタイプの響きを創造しようとしたものである。私が当時までに手に入れた和声感をざりざりの

AXIA

デジタルと、音質で選べばAXIA。

new MD im (7-アイム)



フルー クラウン アイロー
ブルー クラウン アイロー
グリーン クラウン アイロー
イエロー クラウン アイロー
ピンク

MD im <7-アイム> / 80分

●カATALOGの登録は、富士写真フイルム株式会社 印刷メディア事業部 東京都港区西麻布一丁目26番30号
●総販売元、富士フイルム、アグリア株式会社 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷二丁目17番5号 / 牛浜ビル TEL.03(5466)5551
●TEL.03(3406)2816

ところどころでさらけ出したものである。
男声合唱曲としても随分演奏されているが、1985年に混声合唱版に編曲して以来、こちらもあちらこちらで演奏されるようになった。

サウンドイッチのような「はさみ込み形式」により全6楽章で成り立つ。各楽章どれも若々しさにあふれている(今はこの様な作品は書いていない)。私にとっては青春の1コマのような、完全に過ぎ去った過去の自分を見ているような思いがする作品である。

「写真家であった柴野君を強引にくどき2週間で詩を書かせ、3週間で曲を完成させた」のが2月の中旬、そして「その年の5月外山浩爾先生の指揮により六連の定期で初演された」この曲、出版もされていないのに、孫コピーから曾孫コピーや、やしやごっこまで出回っているかもしれないほど、全国の男声合唱団で歌われるようになったのは、この曲の主題が多くの人の感動、共感を呼び起こすからに他ならない。

ローゼキ、竹トンボ、かくれん坊、缶けり、馬とび…。道路が遊び場であり、巨大なキヤンバスであった時代と言えば、まさに「少年日」や、「昭和恋々」の世界だが、あまり時代を特定せず、循環動機のように響く「やさしい思い出に包まれた遠い日」をキーワードに、それぞれの思い出に浸りながら聞きだされたければと考えている。

いささか心配なのは、初演した若い大学生諸君に比べて多少とも豊かな人生経験を所有しているはずの私たちが、作曲者の意図したように「精細な感性を取り込み、なおかつ「応援歌的な色彩が強かったり、男の悲哀を背負っている」感を与えないように、肩の力を抜いた演奏ができるかということである。「初演指揮者外山浩爾先生」の意図をどこまで表現できるか。これはやはり人生の玉手箱、開けてみなければ分からない。

「Disney Standard Numbers」

ホームビデオやTV放映が、現在のようになら一般的でなかったころ、ディズニーとの出会いはもっぱら町の映画館だった。で忙しい親にせがんでようやく連れて行ってもらった映画館は田舎町の子どもにとってもまさしく夢の殿堂だった。待ちに待ったその日、胸をはずませて席に着き(満員で立っただけで観ることだって珍しくなかった)、予告のバルと共に場内の明かりが消え、暗くなったステージの幕が左右に引かれ、スクリーンにプロダクションのマークが映し出されると、そこはもうフアンタジーの世界だった。ややくたびれて雨が降っているような画面も、上映回数が多さを感じさせられる間延びした音も、なんの妨げにもなりはしなかった。



小田原男声合唱団 団員募集中

あなたも男のロマンを歌いませんか

練習日：毎週火曜19:00-21:00、毎月第2土曜18:00-21:00
練習会場：郷土文化会館(小田原城内、駅徒歩8分)
小田原男声合唱団事務局：
井上楽器 小田原市 栄町1-13-36(電話：0465-24-0515)
e-mail: Odadan@aol.com

時は流れ、子がやがて親となり、ディズニー映画のファンは増え続け、ディズニーランドも入場者数の記録を伸ばす。何がこれほど見る人の心をひきつけるのか、映画の中に流れる音楽がその魅力の一つであることは言うまでも無い。何時までも愛されるこれらのメロディから、このステージでは5曲のスタンダードナンバーを歌う。

「不思議の国のアリス」

1951年制作の同名の映画からそのタイトルナンバー。不思議の国はどこにあるの？丘を越えた向こう、地面の下、それとも木のうしろ？流れる雲のかなた、星や三日月の輝くところ、晴れ渡った午後空、きつとどこかにあるんだわ。

「星に願いを」

1940年制作の「ピノキオ」から。その旋律の美しさによってしばしば単独でも演奏される曲。星に願いをかけてるとき、心に夢を抱いて祈るならどんな願いでもきつとかなえられるよ。運命の女神は優しく、愛し合うものたちのひそやかな願いをかなえてくれる。

「ハイ・ホー」

1937年制作の「白雪姫と7人の小人たち」から、個性豊かで心優しい小人たちの仕事唄と家路を急ぐ行進曲。

僕たちや一日中歌いながらダイヤモンドを掘る。なんたって歌が一番、口笛吹いて精出して、仕事が終わればみんな1列、ハイ・ホーと歌いながら家路を急ぐのだ。

「歌こそ愛」

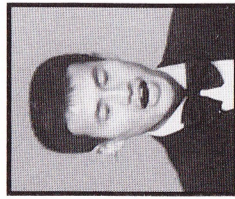
1942年制作の「バンビ」から。この曲も「白雪姫」と同じくフランク・チャペルの作。

愛は終わりの無い歌、命は短くはなくても、愛の歌声は美しい夜明けのように毎日訪れる。まるで空高く聞こえる聖歌隊の歌声のように。

「タコを上げよう」

1964年制作の「メアリー・ポピンズ」の1曲。ジュリー・アンドリュースの心温まる演技、アニメ合成技術の巧みさ、シャーマン兄弟の楽しい音楽など、5部門のアカデミー賞を獲得、空前の大ヒットとなった。

2ペンスで紙と糸を買って翼を作ろう。鳥になって飛ぼう。さあ! タコを上げよう。一番高いところへ! 空へ舞い上がらせ、澄みきった空気の中へ!



慎んでご冥福をお祈りします

濱本 一秋さん 若手セカンダリーメンバースとして、これからの小田原男声の活躍を期待されています。渉外部長という大役をこなし、外部の団体からも愛されました。今年の神奈川男声合唱協会座間演奏会(4月24日)を最後に4月28日永眠しました。ともに歌った日々の思いをこめて、わたしたちの歌を捧げます。

1998~2000 小田男カレンダ― (予定も含む)

年.月.日.	曜	演奏会名等	会場	指揮
98.11.28	土	第 27 回定期演奏会	小田原市民会館	外山浩爾、兼原正人
99.1.2	土	箱根駅伝応援	小田原中継所	松本和夫
99.4.24	土	第 3 回神奈川男声合唱協会(KAMCA)演奏会	ハーモニール座間	兼原正人、伊藤俊三
99.6.6	日	第 48 回湘南合唱祭	藤沢市民会館	兼原正人
99.10.10	日	第 14 回日本男声合唱協会(JAMCA)演奏会	香川県 県民ホール	外山浩爾、鬼無律友
99.10.17	日	第 33 回小田原市民合唱祭	小田原市民会館	兼原正人
99.11.6	土	第 28 回定期演奏会	小田原市民会館	外山浩爾、兼原正人
2000.2.6	日	神奈川県合唱フェスティバル	神奈川県立音楽堂	
2000.5.28	日	第 49 回湘南合唱祭	カリーニール相模大野	
2000.10.15	日	第 34 回小田原市民合唱祭	小田原市民会館	
2000.11 予定		第 29 回定期演奏会	小田原市民会館	外山浩爾、兼原正人

1998~2000 演奏曲目

作曲者 (編曲者)	曲目	作曲者 (編曲者)	曲目
シベリウス	Sortunut ääni	石井 敏	箱根駅伝応援歌
シベリウス	Terve kuu	オナーテイン	ふるさと
シベリウス	Venematka	グラナハム	The Lord Is My Shepard
シベリウス	Työnsä Kumpasellaki	(福永陽一郎)	I've Got Six Pence
シベリウス	Metsämiehen laulu	エマーソン	水夫のセレナーデ
シベリウス	Sydämeni laulu	山田耕祐 (林雄一郎)	からたちの花
シベリウス	Hymne	(竹花秀昭)	斎太郎節
シベリウス	Finlandia	磯部敏 (林雄一郎)	遥かな友に
廣瀬 量平	五つのラメント	Ivan pl. Zajc	U BOJI!
Mitch Leigh (福永陽一郎)	ラマンチャの男	A. Dvořák (福永陽一郎)	ジブシーの歌
多田 武彦	雪明りの路	多田 武彦	北陸にて
W. A. Mozart	僧侶の合唱	遠藤 雅夫	今でも...ローゼギは魔法の杖
C. M. Weber	狩人の合唱	Sammy Fain (源田俊一郎)	Alice in Wonderland
L. Bernstein	Maria	Leigh Hartline (源田俊一郎)	When You Wish Upon a Star
R. Rogers	すべての山に登れ	Frank Churchill (源田俊一郎)	Heigh-Ho
マルシユネル	小夜曲	Frank Churchill (源田俊一郎)	Love Is a Song
平吉 毅州	ひとつの朝	R. M. & R. B. Sherman (源田俊一郎)	Let's Go Fly a Kite

美しい合唱は人生のロマン 小田男の"MEN"BERS

トップテノール

石山 誠 加藤重喜 秦野 加藤 兀 大磯 青野幸夫 秦野
 加藤治信 厚木 厚木 厚木 厚木 秦野 寒川
 佐野 恵 西山廣木代 二宮 長谷川幸雄 小田原 小田原 南足柄
 日置達男 小田原 宝子山尚生 小田原 松田直隆 山北 秦野
 バリトン 小田原 湯河原 伊東清邦 秦野 厚木
 青野正純 小田原 小沢 一 小田原 小田原 厚木
 牛丸紘一 小田原 菊池義彦 小田原 厚木
 小沢亮太 小田原 小田原 見尾田博樹 小田原 厚木
 下村興毅 小田原 松本和夫 小田原 小田原 二宮
 湯川裕光 小田原 小田原 小田原 小田原 小田原 開成 小田原

セカンドテノール

青野幸夫 秦野 厚木
 木村敏明 寒川 厚木
 須原清一 南足柄 厚木
 藤本慎治 秦野 二宮
 ハース 小田原
 赤川軍一 厚木
 江藤凱夫 厚木
 古林源次郎 二宮
 高橋茂樹 小田原
 辻岡伸浩 開成
 渡辺誠之 小田原

石坂達也 南足柄 小野 豊 小田原
 佐藤精孝 二宮 鈴木幸三 山北
 福井 隆 二宮 福嶋 修 小田原
 李中 勉 秦野 山本信雄 南足柄
 一色義信 秦野 井上忠彦 小田原
 日下部陽 平塚 桑原敏雄 大井
 坂口宗夫 小田原 下沢 孝 小田原
 田島達也 南足柄 伊達健太郎 二宮
 原 誠 南足柄 星野正博 茅ヶ崎

小田原男声合唱団

音楽監督、
 常任指揮者 外山浩爾
 指揮者 兼原正人
 団内指揮者 松本和夫

運営スタッフ

団長 松本和夫
 副団長 長谷川幸雄
 技術部 小沢 一
 財政部 一色義信
 団員部 藤本慎治、
 事業部 高藤恵司
 渉外部 湯川裕光
 情報部 加藤重喜、
 事務局 井上忠彦
 会計監査 西山廣木代、田島達也

第 28 回定期演奏会

実行委員長 高藤恵司
 事務局 井上忠彦
 会計 佐藤精孝
 演出 小沢 一
 舞台 山崎幸興
 招待状 湯川裕光
 プログラム 足利裕之、日置達男
 会場 青野幸夫
 打ち上げ 藤本慎治

アポロピニア

東洋ピニア製造株式会社

スタインウエイ&サンズ 新品、中古
 ベーゼンドルフアー 新品、中古



井上楽器

小田原お堀通リ

TEL 24-0515